

1 年生大会の競技上の確認事項

1 エントリーについて

- ① 今大会のエントリーは18名とし、大会期間中変更することはできない。
- ② コンポジション用紙の提出は第1試合は9時までに、第2試合以降は前の試合の1セット終了までに本部（エントリー席）へ提出する。連続試合の場合は、試合終了後直ちに本部に提出する。キャプテンの番号に○印を付けて下さい。

2 クイックモッパ―について

今大会を通してクイックモッパ―を導入する。クイックモッパ―については各チームで自チームのコートを担当し、待機場所は記録席脇とする。また、選手がそれを担当する場合（部員が12名～14名以内の場合）は、ベンチ・アップゾーンからとする。ただしユニフォームの上から他の選手と区別できるようにTシャツ等を着用する。使用するタオル等については各チームで準備する。

3 競技服装について

（1）アンダーウェアに関して

- ① ショーツ・ハーフパンツの下からはみ出るようなスパッツの使用は、個人でも全員が揃って使用している場合でも禁止する。ただし、はみ出していない場合やハーフパンツやスパッツだけを全員が揃って着用することは許される。
- ② アンダーウェアについても、上記同様はみ出してはならない。ただし、首もとなどやむを得ず見えてしまうものはチームで統一した色のものを着用すること。
- ③ 医療を目的としたサポーターやニーガードについては規則はないが明らかに色の違う腰に帯状にまくサポーター類はユニフォームの下に着用すること。

（2）リベロプレーヤーのユニフォームに関して

- ① ルールブック第6章第2項に従う。（ベストは不可）
- ② 審判が競技に支障があると判断した場合はユニフォームを交換してもらう場合もあります。

（3）ソックスについて

くるぶしが見える短いソックスは禁止する。またソックスの長さはチームで揃えること。

4 外部コーチ（監督）について

※ 承認願いを大会初日の9時までに本部に提出または提示する。

※ 尚外部指導者の場合は、傷害・賠償責任保険（スポーツ安全保険）に必ず加入することを条件とする。

5 開館時間並びに試合までの流れ

開館 8 時 30 分	練習を出来るのは第 2 試合目までのチーム。
8 時 30 分～9 時 00 分	指定された 1 / 4 のコートで行う。
9 時 00 分～9 時 10 分	第 2 試合目のチームがネットを優先する。
9 時 10 分～9 時 20 分	第 1 試合目のチームがネットを優先する。
9 時 20 分～9 時 25 分	第 1 試合目のチームのみの練習。
9 時 25 分	プロトコール開始

※連続試合は、前の試合終了後 15 分後にプロトコールを開始する。

6 補助役員生徒について

第 1 日目の第 2 試合以降の補助役員生徒については、円滑な試合の進行のために、次のようにして行う。第 2 試合は第 4 試合の 2 チームから 4 名ずつ出す。第 3 試合は、第 1 試合の負けチームとし、負けチームは次の試合ではなく、負けた試合から 2 試合後の試合の補助役員を担当することとする。

7 使用球について

男子 モルテン 女子 ミカサ

8 ベンチスタッフについて

マネージャーは生徒のみとする。

9 給水のためのタイムアウトについて

熱中症の防止を目的に一方のチームが各セット 13 点に達したら、「給水のためのタイムアウト」をもうける。

- (1) 時間は **30 秒**とする。副審が吹笛し、給水を声で指示する。
- (2) 給水はベンチ後方のウォームアップエリア付近で行う。
- (3) 監督・コーチは着席し、選手に指示等はできない。選手の給水・汗拭きのための時間とする。
- (4) 第 3 セットは、13 点でコートチェンジをした後に給水のためのタイムアウトを取る。コートチェンジが完了し、副審が吹笛してから **30 秒**とする。

10 試合を棄権したチームがあった場合について

各チームの監督は、やむを得ずチームが棄権することになった場合、速やかに各地区の主任にその旨を連絡する。

棄権チームがあった場合、勝利チームには、前の試合が終了した後に **15 分**間試合をするコートでの練習時間を与える。大会前に棄権するチームが出た場合は、可能な限りその旨をホームページに掲載する。